NAKATOMi

遠心式ミストファン
SPM-A

取扱説明書



このたびは、弊社「遠心式ミストファン　SPM－A」をお買い上げ頂きましてまことにありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

◆ご使用になる前に、安全上の注意をよくお読みの上、正しくお使いください。
◆ここに示しました注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつく重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。
◆お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に保管してください。

── 表示と意味について ──

表示		表示の意味
	警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が想定される内容を示しています。
	注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

図記号の例		図記号の意味
	分解禁止	⃠の記号は、禁止の行為を示します。(してはいけないこと) 具体的な禁止の内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「分解禁止」を示しています。
	プラグを抜く	●の記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。 具体的な強制内容は、文章や絵で示します。 左図の場合は、「差し込みプラグをコンセントから抜く」ことを示しています。



警告

改造禁止	絶対に改造はしない。火災・感電・ケガの恐れがあります。	100V使用	電源は、交流100Vを使う。 交流100V以外の電源を使うと、火災感電の恐れがあります。
分解・修理禁止	修理技術者以外の人は、分解・修理をしない。火災・感電・ケガの恐れがあります。修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。	プラグを抜く	清掃・点検の時は、スイッチを切り差し込みプラグをコンセントから抜く。濡れた手で抜き差ししない。感電の恐れがあります。
接触禁止	運転中は危険ですので、羽根の中に物や指を入れない。ガードを外して運転しない。回転中の羽根で指が切断される重大な傷害や事故の原因になります。	ホコリを取る	差し込みプラグの刃および、刃の取付面に付着したほこりは、きれいに拭き取る。火災の恐れがあります。
使用禁止	ご使用中に、回転停止・異常音・振動・異臭等が発生した時は、直ちに使用をやめスイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜く。火災・感電の恐れがあります。	水かけ禁止	製品には、水や、洗剤等をかけたり、吹き付けたりしない。漏電により、火災、感電の恐れがあります。



注意

設置場所	平らで強度のある安定した場所に設置する。傾きが10度以上の場所や振動のある場所で使用しない。首振りの際に周囲に障害物がないことを確認する。	使用禁止	電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。感電やショート、発火の原因になります。
使用禁止	換気扇としては、使用しない。ダクトや筒状の中等で使用しますと、モーター焼損や羽根が損傷する恐れがあります。	使用禁止	揮発性可燃物（シンナー・ガソリン等）の近くでは絶対に使用しない。殺虫剤・掃除用スプレーなどを吹き付けない。引火・変質・破損する恐れがあります。
プラグを持って抜く	差し込みプラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず差し込みプラグを持って引き抜く。プラグが傷んでいるときは使用しないでください。	使用禁止	屋外の雨水のかかる場所や、直射日光下・高温多湿の場所での使用は避ける。また火気には近づけない。絶縁劣化による感電、漏電、火災・故障の恐れがあります。使用環境の温度範囲は、10℃～40℃です。
使用禁止	給水ホースや余水ホース、水道用給水ホースは折り曲げたり、物を載せたりしないでください。	プラグを抜く	ご使用後は、差し込みプラグをコンセントから抜いておく。絶縁劣化による火災・感電の恐れがあります。
接近注意	運転中は本機に近づかない。特にお子様は危険です。 ネクタイ・手袋・カーテン等が巻き込まれないように注意してください。	保管注意	湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避ける。お子様の手の届かないところに保管してください。
取り扱い注意	取り付け、お手入れの時は、手袋を着用する。ケガの恐れがあります。	配線注意	電力は直接コンセントから取る。やむを得ず延長コードを使用する場合はできるだけ短い長さでご使用ください。
取り扱い注意	標高1000m以上の高所や、40℃以上の高温の場所では正常に作動しません。また、腐食性の高いところで使用しないでください。	取り扱い注意	首折れの角度を変えるときは、スイッチを切り、羽根の回転が止まったことを確認してから操作する。

【用途】

◆工場における粉塵対策に

◆園芸作業、静電気の発生防止の加湿対策に

◆イベント会場や土木建築現場等の熱中対策に

【特長】

◆ サーマルプロテクター（復帰式過熱保護装置）付きモーターを使用しておりますので、安心してご使用いただけます。モーターが異常発熱すると、自動的にモーターが停止します。モーターの温度が下がると自動的にモーターが回転します。
※本機から離れる際は必ず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。サーマルプロテクターが働いている場合、電源が入ったままですと不意な始動があり事故やケガの原因となる恐れがあります。

◆ ダイヤル式スイッチにより、風量を3段階に調節できます。送風のみでも使用できます。

◆ 左右首振り・上下首折れ機能が付いています。

◆ モーターは全閉式ですので塵埃の多い場所での使用が可能です。また、油気にも強いです。

◆ 高さは134.5～151cmまで調節可能、スタンドタイプ。

◆ 水道用給水ホース付きで自動給水可能。満水停止フロート付いています。

【付属部品】 ※大きさは実寸比と異なります。


①ヘッド部×1ヶ


②三脚止め具×1ヶ


③スライドパイプ×1本
（固定ネジ付）


④三脚(長)×3本
（固定ネジ付）


⑤三脚(短)×3本
（固定ネジ付）


⑥タンク×1ヶ


⑦タイヤAssy×1ヶ


⑩水道蛇口用ニップル
（ホースバンド付）×1ヶ


⑫給水ホース(Φ6 2.5m)×1本

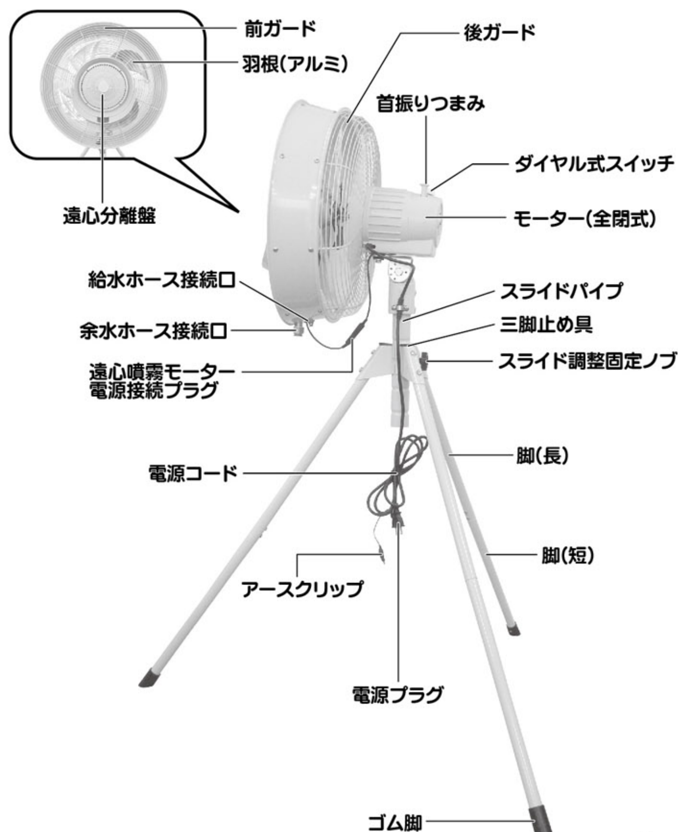

⑧タイヤ固定ネジ×2本


⑪水道用給水ホース
（コネクター付）×1本


⑬余水ホース(Φ10 2.5m)×1本


⑨キャスター×2ヶ

【各部の名称】





【組立方法】

	注意	製品を組み立てる際は、各部のボルト、ナットを確実に締め付けてください。振動でゆるみ、ケガ・事故の原因となります。運送途上の衝撃等により、部品の破損・外れ・変形する場合がありますので、組立前にご確認ください。またスイッチを切り、電源プラグを抜いた状態で組み立ててください。

＜遠心式ミストファン＞

1．三脚（長・短）に付いている固定ネジを外し、三脚（長）に三脚（短）を差込み、固定ネジでしっかりと固定してください。
2．三脚止め具に付いているネジを外し、1で組立てた三脚を差込み、固定ネジでしっかりと固定してください。
3．スライドパイプに付いているネジを外し、スライドパイプをヘッド部に差込み、固定ネジでしっかりと固定してください。
4．三脚止め具にスライドパイプを差込んでください。任意の高さ（溝）に調整してスライド調整固定ノブで確実に締付けてください。





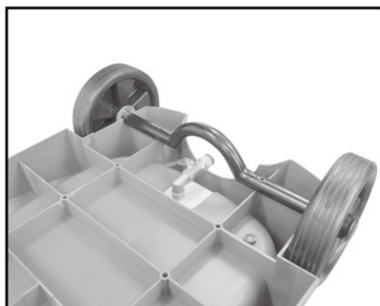




＜タンク＞

1．タンクの底にキャスターを取付けてください。
2．タイヤAssyをタイヤ固定ネジでしっかりと固定してください。







【操作のしかた】

ご使用前にタンクに水を入れてください。(タンク容量約30L)
タンクに水がない状態で電源スイッチをONにするとポンプが故障する原因になります。
フタを閉めて固定する際、フックでしっかりと固定してください。

<スイッチ>

1. 遠心式ミストファンの電源プラグをタンクのコンセントに差込みます。
   ※コンセントに差込む際、タンクの電源スイッチが0FFになっていることを確認してください。
   ※漏電等による感電事故防止のため、それぞれの電源プラグに付いているアースクリップで必ずアースをとってください。
2. タンクの電源スイッチをONにしてください。
3. 遠心式ミストファンのダイヤル式スイッチは3段階に風量が調整できる3速スイッチになっております。
   「強・中・弱」スイッチを回すと運転を開始します。「切」にすると運転を停止します。
   ※ミスト量を調整することはできません。
   ※本機は、工場扇として、送風のみでも使用できます。

!	接　地	アースは他の電気器具と共用したり、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース等への接続は絶対に行わないでください。大変危険です。 アース工事(接地工事)を新たに行うには、電気工事士の資格が必要です。アース工事を行う場合には、電気工事店にご相談ください。






<首振り>

1. モーター上部の首振りつまみを押すと首振りを開始し、つまみを引き上げると首振りは停止します。
2. 首振り角度は水平方向に約75度の範囲で動きます。

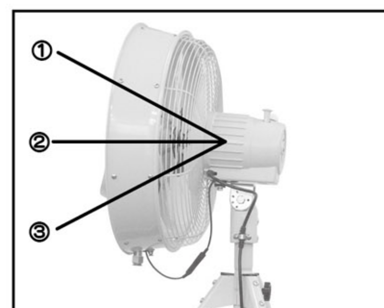
!	取扱注意	首振り運転中に、無理に押さえて停止させたりしない。故障の原因になります。 首振りを行う時は周囲に障害物がないことを確認してから行ってください。



<首折れ>

1. 首折れ角度は、図のように3段階にカチッと音のする所で固定されます。

!	取扱注意	首折れの角度を変える時は、スイッチを切り、羽根の回転が止まったことを確認してから操作してください。



タンクと付属のホース類をつなげば自動給水することも可能です。

<遠心式ミストファンとタンクの接続方法>

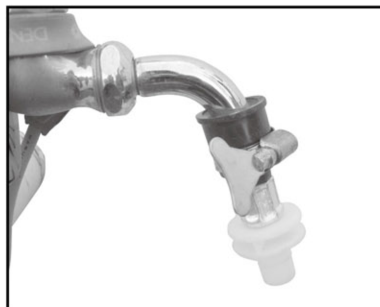
1. 給水ホースと余水ホースを遠心式ミストファン側とタンク側にしっかりと奥まで差込んでください。
   (ホース接続口はワンタッチ式なので、押しながらホースを引っ張ると外れます。)
2. 蛇口に水道蛇口用ニップルを差込み、ホースバンドでしっかりと固定してください。
3. 水道用給水ホースをしっかりと奥まで差込んでください。
4. 遠心式ミストファンの電源プラグをタンクのコンセントに差込みます。
   ※コンセントに差込む際、タンクの電源スイッチが0FFになっていることを確認してください。
   ※漏電等による感電事故防止のため、それぞれの電源プラグに付いているアースクリップで必ずアースをとってください。
   ※タンク内には、満水停止フロートが付いていますので、水があふれる心配はありません。

	取扱注意	自動給水の場合、蛇口の圧力が高すぎると、給水口が破損する恐れがありますので、圧力を下げて給水してください。













【仕様】

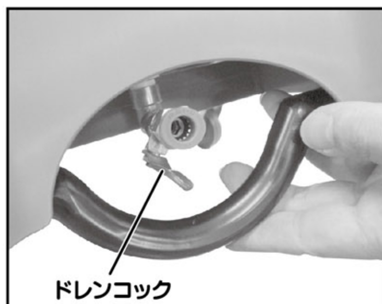
電圧・周波数	単相100V 50/60Hz		
風量調整	強	中	弱
電流(A)	0.98/1.19	0.74/0.97	0.67/0.73
消費電力(W)	90/118	71/94	64/70
風速(m/min)	268/305	234/212	190/155
風量(m^3/min)	141/161	123/112	100/82
噴霧量(L/min)	0.03/0.06(強運転時)		
首振り角度	約75度		
首折れ	3段階		
高さ	134.5~151cm調節可能		
コード長さ	(本体)VCTF 0.75mm^2 約1.8m (タンク)HVCTF 0.75mm^2 約5.0m		
ファン径	45cm 4枚羽根(アルミ)		
本体寸法	(本体)幅115×奥行100×高さ134.5~151cm (タンク)幅39.5×奥行43.5×高さ73.5cm		
質量	(本体)約12.9kg (タンク)約8.0kg		

※仕様・外観等は改良等のため、予告なく変更することがあります。　※噴霧量は、当社テスト値であり保証値ではありません。使用環境により変化いたします。

【保守と点検】

羽根、ガード、モーターにホコリが付着しますと、異常音・振動・モーター過熱などの原因となります。
下記手順に従って、各部の清掃を行ってください。

・モーター表面のホコリは掃除機で吸い取ってください。
・羽根、ガードの汚れは、薄めた中性洗剤に浸し、固くしぼった柔らかい布で拭き取り、さらに乾いた布で洗剤が残らないように拭き取ってください。
・長時間使用しない場合は、スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いてください。またホコリがつかないように本機にビニール袋等をかけて保管してください。
・タンク内は、定期的に洗浄してください。タンクの水は、ドレンコックを開けて排水してください。
・ハンドルは、移動する時や収納時に調整してください。固定する際は、ハンドル固定ノブでしっかりと固定してください。
・タンクの電源コードは、コードフックに掛けて収納してください。









!	取扱注意	清掃・点検の際は、スイッチを切り差し込みプラグをコンセントから抜いて、羽根の回転が止まったことを確認してから行ってください。

⃠	取扱注意	本体や羽根などを拭く場合は、タワシ・研磨剤・ベンジン・シンナー等をご使用になりますと、塗装面の剥離や変形・破損を引き起こしますので、使用しないでください。 羽根に貼付された注意シールをはがしたり、文字を消さないでください。

【トラブルの原因と対策】

故障の種類	原　　因	対　　策
スイッチを入れても羽根が回転しない。	・電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていない。	・コンセントに差し込まれているか点検。又コードに傷等がないか点検。
	・モーター・スイッチの故障	・お買い上げの販売店にご連絡ください。
運転中に異常音や振動がある。	・タンクのフタがしっかり閉まっていない。	・フックでしっかりと閉める。
	・固定ネジのゆるみ。	・各部固定ネジを締め直す。
	・設置場所が不安定。	・安定した強度のある場所に移動する。
羽根の回転が遅い。	・電圧が低い	・正しい電圧で使用する。
	・延長コードが長すぎる。	・延長コードは使用しない。コンセントから近い場所で使用する。
においが出る。	・タンク内の水が古い。	・タンク内を洗浄し、新しい水を入れる。
	・タンク内に異物が混入した。	・異物を取り除き、タンク内を洗浄し、新しい水を入れる。

◆上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、直ちに使用を中止し、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店へ修理をご依頼ください。

◆ご自分で分解・修理は危険ですから、絶対にしないでください。感電・ケガの恐れがあります。

本製品はサーマルプロテクター（復帰式過熱保護装置）付きモーターを使用しております。
モーターが異常発熱すると自動的にモーターが停止し、モーター温度が下がると回転し始めます。
度々このような症状が出ましたら、使用を止め、お買い上げの販売店にご連絡ください。
※サーマルプロテクターが作動し復帰すると、羽根が自動的に回転し始めますので、十分ご注意ください。

本製品ご使用に際してのお願い

この製品は設計上の標準使用期間を超えて使用すると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。

設計上の標準使用期間　５年

設計上の標準使用期間算定条件

項目		条件
使用環境	使用条件	100V　50/60Hz　定格消費電力
	温度	30度
	湿度	相対湿度65%
想定時間	一日あたりの使用時間	８時間
	一日の使用回数	５回
	一年間の使用日数	110日
	首振り運転の割合	100%

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間のことをいいます。

※製品の保証期間とは異なるものですのでご注意ください。

ご注意

・本製品は、設計標準使用期間を「５年」と算定しており、適切な点検をすることなく、この期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがございます。

・本製品の設計標準使用期間は、上記使用条件を想定して、当社において耐久試験等を行った結果算出された数値等に基づき、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として設計標準使用期間を設定しております。

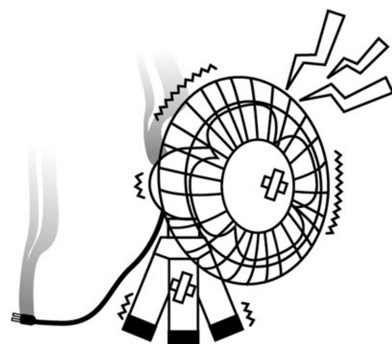
・本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使いいただいた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されます。

・設計標準使用期間内であっても製品を目的外の用途で使用された場合、または、取扱説明書の注意・警告にて禁止された環境でご使用された場合は、製品の破損や重大事故発生のおそれが高まるので、そのようなご使用はお控えいただくようお願いいたします。

工場扇ご使用にあたってのお願い

長年ご使用の工場扇では、モーター、コード、コンデンサー等の電気部品の経年劣化による発煙、発火の恐れがあります。
ご使用前に必ずご確認いただき、次のような症状がある場合には、**すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。**

●スイッチを入れても羽根が回らない
●羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則
●回転するときに異常な音がする
●モーター部分が異常に熱くなる、コゲくさい臭いがする



その他の注意ポイント

●ご使用になる前に、羽根やガードはしっかり取り付けられているか、ガードが変形して羽根に接触していないかチェックしてください。

●電源コードが折れ曲がったり、破損していないか、時々チェックしてください。

●運転中はガードの中へ手や物などを絶対に入れないでください。特に小さなお子様はご注意ください。

●ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。

●定期的な点検を心がけてください。

※長期間コンセントに電源プラグを差し込んだままにすると、トラッキング現象(注)を起こして火災の原因になります。また絶縁劣化による感電事故や漏電火災が発生する危険があります。

(注) トラッキング現象とは？
電源プラグとコンセントの隙間にたまったホコリが湿気を帯びると、火花が出ます。
これを長い時間放っておくと、プラグの刃と刃の間に電気が流れて発熱し、発火する現象のこと

これらの注意事項をお守りいただき、安全にご使用いただきますようお願いいたします。

工場扇についての重要なお知らせとお願い

長期間ご使用の工場扇では、電源コード・モーター・コンデンサ等の電気部品の経年劣化による発熱・発煙・発火の危険性があります。
ご使用前には必ずご確認いただき、次のような症状がある場合には、直ちに使用を中止してください。

- ●電源を入れても羽根が回転しない。
- ●電源を入れると異常音や振動がある。
- ●モーター部分が異常に熱い、または焦げ臭い。
- ●羽根の回転が異常に遅い、または不規則に回転する。
- ●本体・羽根が変形している。

工場扇は工業用機器です。一般家庭でのご使用に比べると、過酷な環境で長時間ご使用になることが想定されます。ご使用前には必ず点検をし、異常がないことをご確認ください。また、ご使用にならないときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。長期間差込プラグをコンセントに差し込んだまま放置しますと、トラッキング現象（差込プラグとコンセントの間にホコリが溜まり、湿気が加わると火花が発生しやすくなります。ホコリが焦げて炭化すると、『トラック』と呼ばれる電気の道が作られ、そこから放電して発火する現象のことをトラッキング現象といいます。）が起こる危険性があります。

株式会社 ナカトミ

〒382-0836 長野県上高井郡高山村大字高井6445番地2

●商品についてのお問い合わせは「お客様相談窓口」までご連絡ください。

お客様相談窓口　TEL.026-245-3105 FAX.026-248-7101

受付時間10:00～12:00　13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

※製品は改良等のため予告なく外観・仕様等を変更することがあります。

2013.03